

2018年1月14日 メンバー A、O、F、TA、TSU、H、N(見学者)

朝6時集合に合わせ家を出るときに八ヶ岳を眺める。まったく曇りのない快晴。このまま天気が続けば山でも良い眺めが期待できそう。唐沢鉱泉は、1月7日(日)の営業を最後に閉まっていた。唐沢鉱泉までの道は、うっすらと雪がある程度で運転には問題なし。(リーダーのAさん下見ありがとうございました。またKさん情報提供ありがとうございました)

輪かんを持っていない、N、TSUさんにはスノーシューを渡し荷物に装着する。

駐車場は、トイレの手前にはすでに何台か止まっていてその先に、2台並べて駐車した。7時に唐沢鉱泉を出発。歩き始めは軽い新雪が5センチくらい積もっていた。ゆっくりとしたペースで進む。周りの木々も雪をたっぷり背負っている。

風も無く快晴で今日以外登山日和を他に探せないくらいに良い天気。

中山峠より稜線を進むと、樹林の中にも限らず風が横に強く走った形跡があり凍っていた。にゆうまでの稜線上には、佐久側が良く見えるところがあり、風もなく景色を楽しむ。にゆうへの登山者は他に誰も出会わない。途中で輪かん、スノーシューを装着する。輪かんよりスノーシューの方が歩き安い為、途中先に行ってもらおうが、木の根っこ段差などはやはり輪かんの方が小回りが利くようだ。久しぶりの輪かんに何回か転倒する。にゆうに到着後記念撮影。風はない。にゆうは、大きな岩がいくつも重なっているがいまいち山の形からして特徴がない。

にゆうの下で大休憩。にゆうからの帰りは登りが続き、先頭は多少のキックステップが必要であり、Tさん、Hさんに途中から変わってもらう。中山峠に戻ると他の登山客に数人と会う。黒百合では温かな陽気のため、朝太陽光発電に積もった雪がきれいに落ちてきれいなパネルが見えていた。

唐沢鉱泉までも問題なく下山するが、何名かは転倒があった。

今回見学者のNさんも登り、下り共にまったく問題はなかった。下山もボードをやっている為かとてもバランスよく降りていた。

#### コースタイム

唐沢鉱泉発 7:00 黒百合着 9:00 にゆう着 11:45 発 12:25 黒百合着 14:00

黒百合発 14:15 唐沢鉱泉着 15:40

